

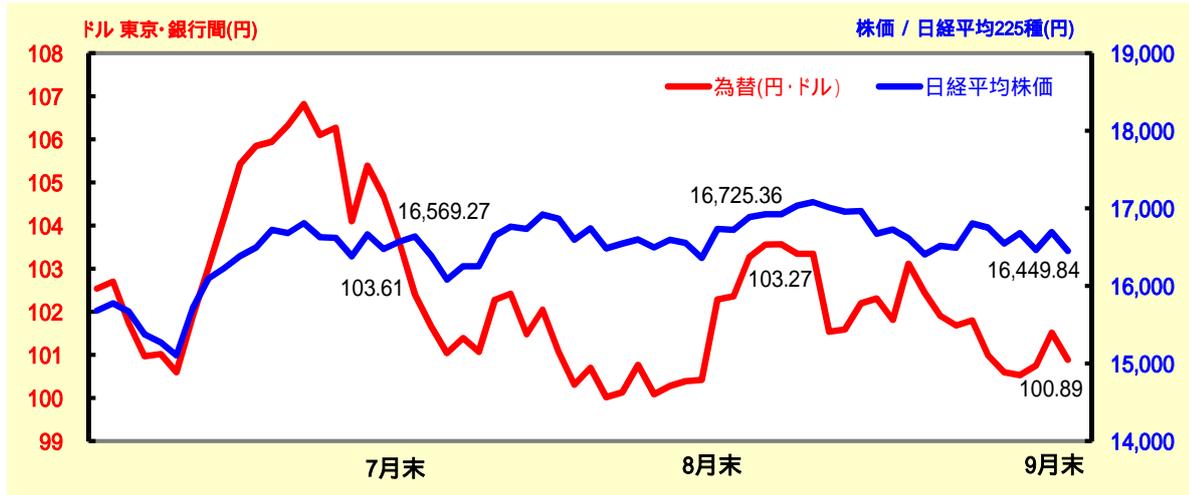
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 平成28年7月～9月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

平成28年7～9月期の業況/平成28年10～12月期の業況予想

今回の調査実施時期

平成28年9月中旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所215先)

調査先業種内訳

製造業	31先	小売業	60先
卸売業	25先	サービス業	60先
建設業	22先	不動産業	17先

調査方法

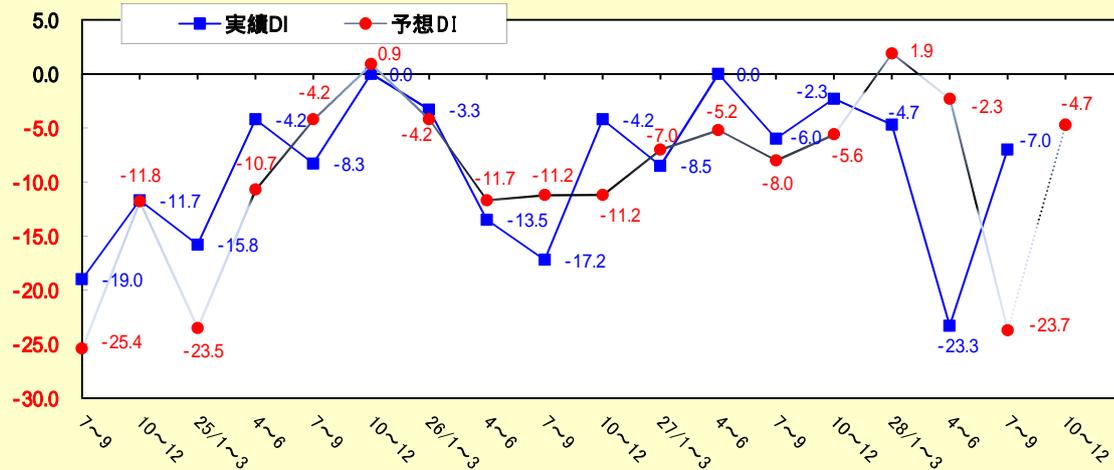
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

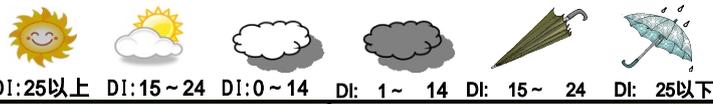
県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



	7~9月期実績				10~12月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	7.0	2.2	15.7	0.0	4.7	8.8	2.4	0.0
製造業	6.4	▲12.5	▲60.0	30.0	▲16.1	▲25.0	40.0	10.0
小売業	16.9	▲26.9	▲16.0	12.5	▲18.6	▲30.7	8.0	12.5
卸売業	36.0	▲11.1	▲70.0	▲16.6	▲4.0	▲33.3	10.0	16.6
サービス業	5.0	17.8	▲3.5	▲25.0	5.0	17.8	0.0	50.0
建設業	18.1	60.0	22.2	12.5	13.6	20.0	11.1	12.5
不動産業	5.8	0.0	0.0	25.0	5.8	14.2	0.0	0.0

7月～9月の県内経済概況

(当金庫景気動向調査まとめ)

7月～9月の調査地区全域における企業の景況感を示す総合業況DIは 7.0となり、前期比16.3ポイント上昇となっています。

業種別の状況は、製造業は 6.4となり、前期比19.4ポイント上昇、小売業は 16.9となり前期比6.4ポイント上昇、卸売業は 36.0となり、前期比4.0ポイント下降、サービス業は5.0となり、前期比31.6ポイント上昇、建設業は18.1となり、前期比22.6ポイント上昇、不動産業は 5.8となり、前期比11.8ポイント上昇となっています。

地域別では、別府地区が 2.2となり、前期比38.5ポイント上昇、大分地区が 15.7となり、前期比3.8ポイント下降、県北地区が0.0となり、前期比7.5ポイント上昇となっています。

業種別景況

製造業

当期(7月～9月)の景況

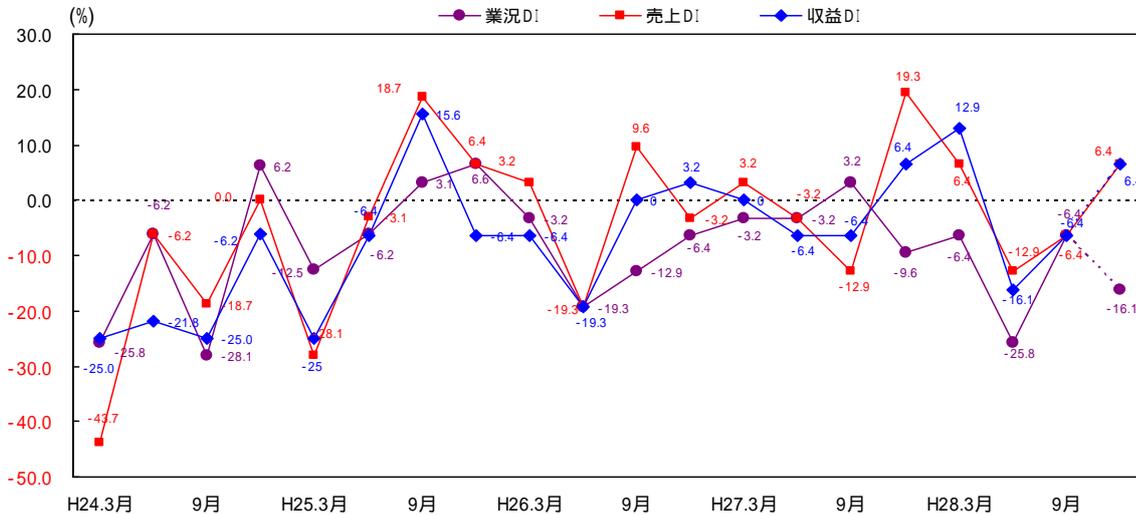
全域における業況DIは 6.4となり前期比19.4ポイント上昇、前年同期比9.6ポイント下降となっています。売上DIは 6.4となり前期比6.5ポイント上昇、前年同期比6.5ポイント上昇となっています。収益DIは 6.4となり前期比9.7ポイント上昇、前年同期比0.0ポイントと同水準となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 12.5となり前期比31.2ポイント上昇、前年同期比12.5ポイント下降で、大分地区が 60.0ポイントとなり前期比40.0ポイント下降、前年同期比40.0ポイント下降、県北地区が30.0となり前期比30.0ポイント上昇、前年同期比10.0ポイント上昇となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは、 16.1となり、今期比9.7ポイント下降となっています。売上予想DIは6.4となり今期比12.8ポイント上昇となっています。収益予想DIは6.4となり今期比12.8ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 25.0、大分地区が 40.0、県北地区が10.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	20.8%
原材料高	8.9%
利幅の縮小	7.4%
同業者間の競争激化	13.4%
工場・機械の狭小・老朽化	8.9%

最重要経営施策

販路拡大	25.7%
経費節減	18.1%
新製品・技術開発	12.1%
情報力強化	6.0%
教育訓練強化	4.5%

経営者のみなさまの主なコメント

大口受注もあることより当面の資金繰りは懸念ない。(サイン文字製造販売)

売上は固定客が多く安定しているが、従業員の高齢化により、今年度末に閉店する予定。(老舗菓子店)

常連顧客の高齢化により売上は年々減少している。一人で豆腐店を切り盛りしており、出来る範囲で営業を行うため積極的な営業活動は行っていない。(豆腐店)

熊本地震の影響もあり売上は減少している。(和菓子、パン)

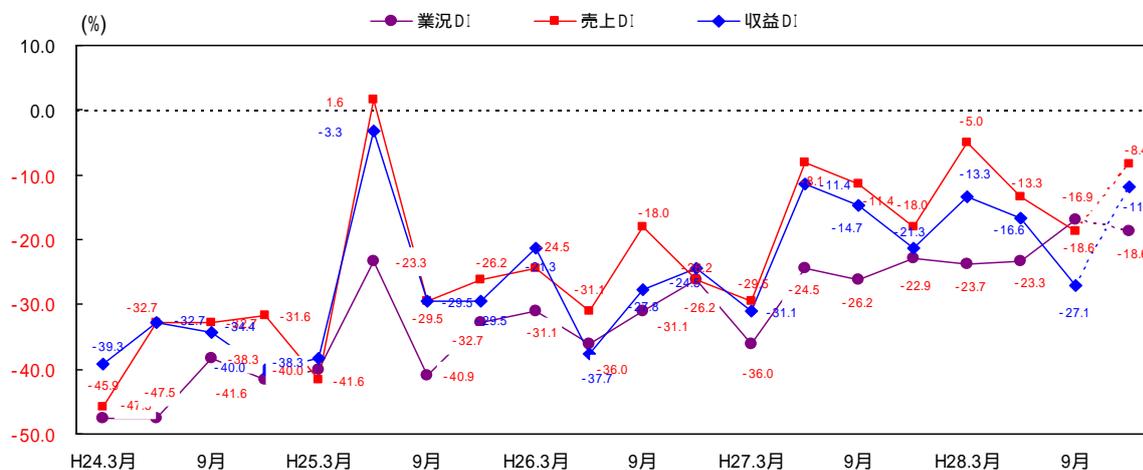
小 売 業

当期(7月～9月)の景況

全域における業況DIは 16.9となり前期比6.4ポイント上昇、前年同期比9.3ポイント上昇となっています。売上DIは 18.6となり前期比5.3ポイント下降、前年同期比7.2ポイント下降となっています。収益DIは 27.1となり前期比10.5ポイント下降、前年同期比12.4ポイント下降となっています。
 地域別の業況DIでは、別府地区が 26.9となり前期比19.2ポイント上昇、前年同期比7.7ポイント上昇で、大分地区が 16.0となり前期比3.2ポイント上昇、前年同期比13.6ポイント上昇、県北地区が12.5となり前期比25.0ポイント下降、前年同期比0.0ポイントと同水準となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは 18.6となり今期比1.7ポイント下降となっています。売上予想DIは 8.4となり、今期比10.2ポイント上昇となっています。収益予想DIは 11.8となり今期比15.3ポイント上昇となっています。
 地域別の業況予想DIでは、別府地区が 30.7、大分地区が 8.0、県北地区が 12.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	22.9%
大型店競争激化	14.5%
同業者間の競争激化	15.2%
利幅縮小	9.7%
商圏人口減少	8.3%

最重要経営施策

売筋商品取扱	32.7%
経費節減	61.8%
品揃え改善	30.9%
宣伝・広告強化	36.3%
仕入先開拓・選別	20.0%

経営者のみなさまの主なコメント

売上は堅調に推移。今後においては良好の見通し。(パン製造・小売)
 毎年安定した業績を残している。特段新たなサービス等は考えておらず、地域密着型経営を続けていく。(建築材料)
 法人取引(冠婚葬祭用など)が少なくなったことから売上が減少している。(生花販売)
 個人消費の冷え込みが長引いており、売上が伸び悩んでいる状況。(食料品小売業)
 熊本地震の影響は特にないが、前期に比べて売上はやや減少している。(文具・事務用品)
 売上が伸びないなか、仕入れ価格は上昇している。販路拡大・経費削減を行い、収益力を強化していく。(洋菓子)
 売上・収益とも伸び悩んでいる。経営者の営業活動により改善を図っていく。(学生服)
 業況は堅調推移。(バイク小売)

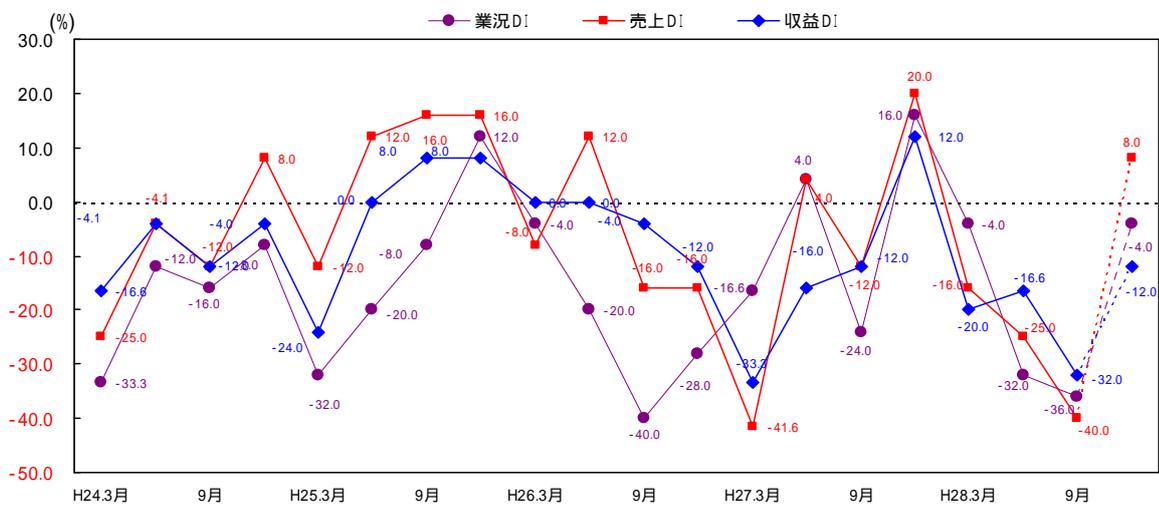
卸 売 業

当期(7月～9月)の景況

全域における業況DIIは 36.0となり前期比4.0ポイント下降、前年同期比12.0ポイント下降となっています。売上DIIは 40.0となり、前期比15.0ポイント下降、前年同期比28.0ポイント下降となっています。収益DIIは 32.0となり前期比15.4ポイント下降、前年同期比20.0ポイント下降となっています。
 地域別の業況DIIでは、別府地区が 11.1となり、前期比0.0ポイントと同水準、前年同期比22.2ポイント上昇、大分地区が 70.0となり、前期比20.0ポイント下降、前年同期比40.0ポイント下降、県北地区が 16.6となり前期比16.7ポイント上昇、前年同期比16.6ポイント下降となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIIは 4.0となり今期比32.0ポイント上昇となっています。売上予想DIIは8.0となり、今期比48.0ポイント上昇となっています。収益予想DIIは 12.0となり、今期比20.0ポイント上昇となっています。
 地域別の業況予想DIIでは、別府地区が 33.3、大分地区が10.0、県北地区が16.6となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	21.3%
利幅縮小	14.7%
同業者間の競争激化	11.4%
取引先減少	4.9%
天候不順	6.5%

最重要経営施策

販路拡大	27.2%
経費節減	18.1%
品揃えの充実化	5.4%
情報力強化	12.7%
人材確保	5.4%

経営者のみなさまの主なコメント

夏場は売上ダウンしたが資金繰りに影響なし。(鮮魚卸売り)
 夏場の閑散期をどう乗り切るか毎年の課題であるが、極力借り入れはせずに資金繰りをつけるよう心がけている。
 (青果卸)
 例年夏場の売上は減少する。自己資金にて資金繰り可能。(青果卸)
 バイク人口の減少により収益は悪化。他社との差別化を図る事業展開を構想中。(オートバイパーツ)
 多少なりとも地震の影響で売上減少。(土産品卸売り)

サービス業

当期(7月～9月)の景況

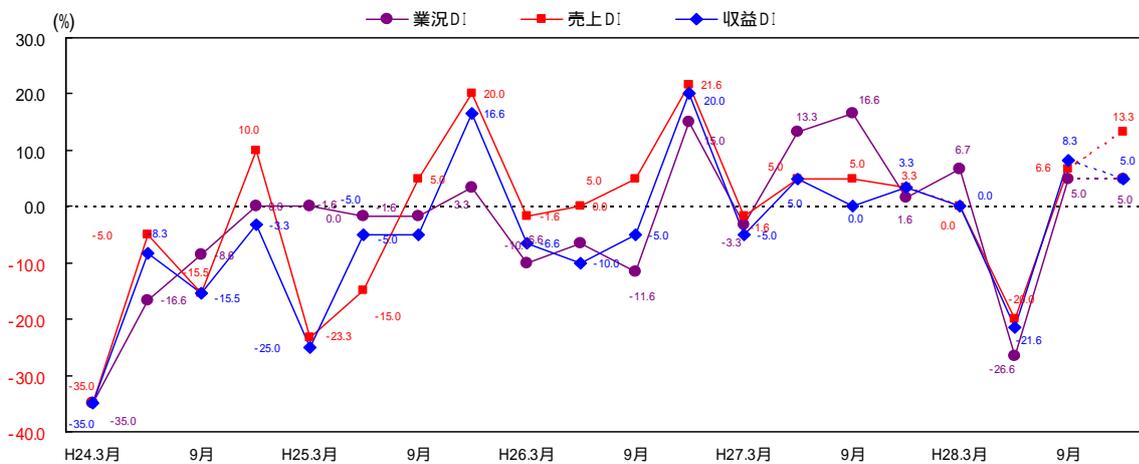
全域における業況D_Iは5.0となり前期比31.6ポイント上昇し、前年同期比11.6ポイント下降となっています。売上D_Iは6.6となり前期比26.6ポイント上昇、前年同期比1.6ポイント上昇となっています。収益D_Iは8.3となり前期比29.9ポイント上昇、前年同期比8.3ポイント上昇となっています。

地域別の業況D_Iでは、別府地区が17.8となり前期比74.9ポイント上昇、前年同期比3.6ポイント下降し、大分地区が3.5となり前期比7.0ポイント下降し、前年同期比17.7ポイント下降で、東北地区が25.0となり前期比0.0ポイントと同水準、前年同期比25.0ポイント下降となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想D_Iは5.0となり今期比0.0ポイントと同水準。売上予想D_Iは13.3となり今期比6.7ポイント上昇となっています。収益予想D_Iは5.0となり今期比3.3ポイント下降となっています。

地域別の業況予想D_Iでは、別府地区が17.8、大分地区が0.0、東北地区が50.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	18.5%
人手不足	14.1%
売上停滞・減少	18.5%
店舗・設備狭小・老朽化	9.7%
材料価格の上昇	3.5%

最重要経営施策

販路拡大	20.6%
経費削減	18.1%
人材確保	11.2%
宣伝・広告強化	11.2%
技術力強化	4.3%

経営者のみなさまの主なコメント

7月の売上は前年同月よりも良かった。熊本地震前の水準を上回っている。(宿泊業)
 ITの活用などにより経費削減につなげ、利便性の向上を図りたい。(宿泊業)
 7月の売上は4～6月に比べ良かった。また、去年と比較しても良い。(宿泊業)
 固定客は確保できている。店舗の老朽化が問題点である。(理容業)
 熊本地震以降、宿泊業からの売上は減少している。本年新たに導入したシートローラーにより、作業効率は良くなった。現在は、盆休み明けの旅館などからの注文が多いが、売上は例年と変わらない。(クリーニング)
 地震の影響で一時的に売上減少となったが、現在は回復してきている。(飲食業)
 熊本地震の影響で4～5月は売上が減少したが、6～7月はほぼ前年並みに回復した。(宿泊業)

建設業

当期(7月～9月)の景況

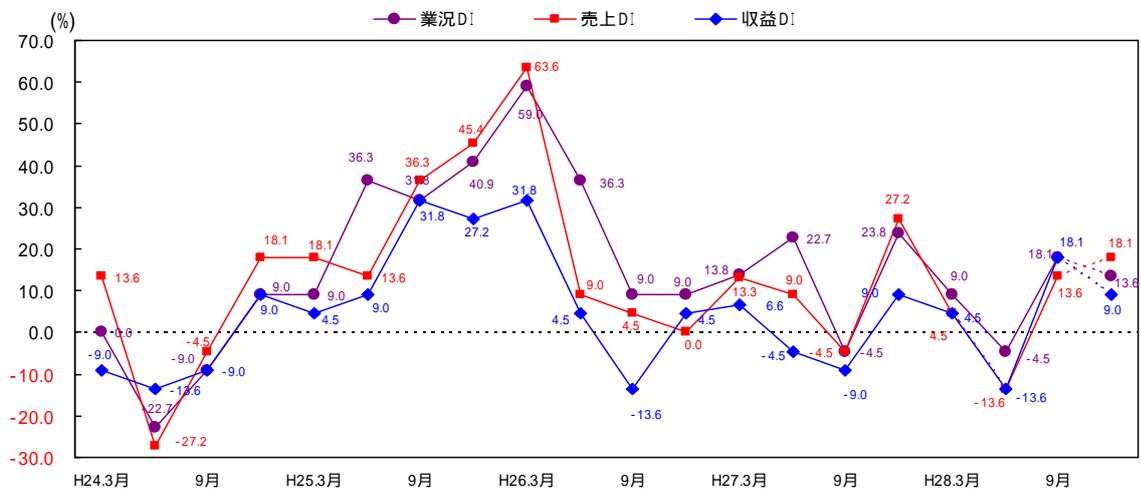
全域における業況DIは18.1となり前期比22.6ポイント上昇、前年同期比22.6ポイント上昇となっています。売上DIは13.6となり前期比27.2ポイント上昇、前年同期比18.1ポイント上昇となっています。収益DIは18.1となり前期比31.7ポイント上昇、前年同期比27.1ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が60.0となり前期比40.0ポイント上昇、前年同期比80.0ポイント上昇で、大分地区が22.2となり前期比22.2ポイント上昇、前年同期比11.1ポイント上昇で、県北地区が12.5となり前期比12.5ポイント上昇、前年同期比0同水準となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは13.6となり今期比4.5ポイント下降となっています。売上予想DIは18.1となり、今期比4.5ポイント上昇となっています。収益予想DIは9.0となり今期比9.1ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が20.0、大分地区が11.1、県北地区が12.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	13.7%
人手不足	19.6%
売上停滞・減少	13.7%
材料価格の上昇	9.8%
地場産業衰退	3.9%

最重要経営施策

経費節減	19.5%
人材確保	21.7%
技術力向上	21.7%
販路拡大	15.2%
情報力強化	8.6%

経営者のみなさまの主なコメント

業況は堅調推移。(内装工事業)
 受注工事は安定推移中。年末までは資金繰りも安定。(建築一式工事)
 売上は低迷している。また、資金繰りについても厳しい状況である。(キッチン設置)
 経営は安定推移。(個人住宅建築)

不動産業

当期(7月～9月)の景況

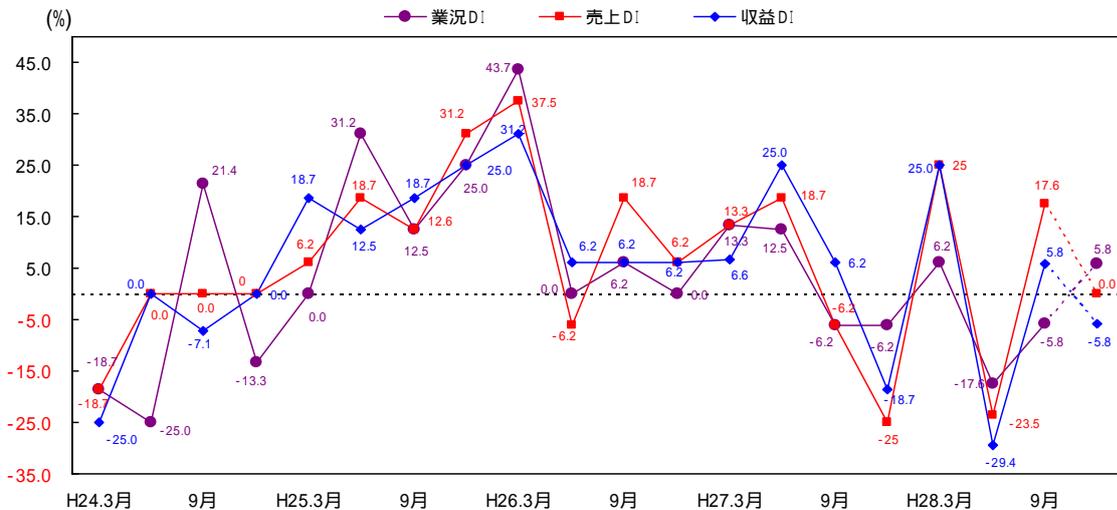
全域における業況DIは 5.8となり前期比11.8ポイント上昇、前年同期比0.4ポイント上昇となっています。売上DIは17.6となり前期比41.1ポイント上昇、前年同期比23.8ポイント上昇となっています。収益DIは5.8となり前期比35.2ポイント上昇、前年同期比0.4ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が0.0となり前期比28.5ポイント上昇、前年同期比0.0ポイントと同水準、大分地区が0.0となり前期比、前年同期比とも同水準、県北地区が 25.0となり前期比、前年同期比とも同水準となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは5.8となり、今期比11.6ポイント上昇となっています。売上予想DIは0.0となり、今期比 17.6ポイント下降となっています。収益予想DIは 5.8となり、今期比11.6ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 14.2、大分地区が0.0、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

商品物件不足	21.8%
同業者間の競争激化	25.0%
人手不足	6.2%
問題なし	9.3%
利幅縮小	9.3%

最重要経営施策

情報力強化	31.2%
宣伝・広告強化	18.7%
経費節減	12.5%
販路拡大	12.5%
人材確保	0.0%

経営者のみなさまの主なコメント

業況は安定に推移しており懸念なし。(貸家業)
 経営者も従業員も全員女性。女性ならではのキメの細かい営業を軸に仲介実績を伸ばしている。(不動産仲介)
 4月の地震の影響もあり7～9月の売上、収益はやや減少した。店舗の窓などに情報を掲載するなど広告、宣伝に力を入れている。(不動産売買仲介)

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	7月～9月実績	7.0	6.4	16.9	36.0	5.0	18.1	5.8
	10月～12月予想	4.7	16.1	18.6	4.0	5.0	13.6	5.8
売上	7月～9月実績	6.1	6.4	18.6	40.0	6.6	13.6	17.6
	10月～12月予想	5.1	6.4	8.4	8.0	13.3	18.1	0.0
受注残	7月～9月実績	7.5	0.0	***	***	***	18.1	***
	10月～12月予想	5.7	0.0	***	***	***	13.6	***
施工高	7月～9月実績	22.7	***	***	***	***	22.7	***
	10月～12月予想	9.1	***	***	***	***	9.0	***
収益	7月～9月実績	7.5	6.4	27.1	32.0	8.3	18.1	5.8
	10月～12月予想	1.9	6.4	11.8	12.0	5.0	9.0	5.8
販売価格	7月～9月実績	6.4	0.0	11.8	3.4	8.3	4.5	0.0
	10月～12月予想	4.5	3.2	10.1	8.0	6.6	9.0	5.8
仕入価格	7月～9月実績	18.2	16.1	22.0	28.0	15.0	22.7	0.0
	10月～12月予想	11.2	12.9	16.9	0.0	13.3	13.6	5.8
在庫	7月～9月実績	4.5	6.4	3.3	32.0	***	4.5	11.7
	10月～12月予想	1.9	6.4	1.6	0.0	***	4.5	17.6
資金繰り	7月～9月実績	8.9	12.9	23.7	20.0	1.6	9.0	5.8
	10月～12月予想	6.6	12.9	15.2	4.0	6.7	9.0	0.0
残業時間	7月～9月実績	2.4	3.2	1.6	16.0	5.1	13.6	5.8
	10月～12月予想	0.5	3.2	1.6	12.0	3.5	4.5	5.8
人手状況	7月～9月実績	18.2	3.2	6.7	12.0	31.6	45.4	11.7
	10月～12月予想	21.1	12.9	10.1	28.0	27.1	45.4	11.7

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	7月～9月実績	2.2	12.5	26.9	11.1	17.8	60.0	0.0
	10月～12月予想	8.8	25.0	30.7	33.3	17.8	20.0	14.2
売上	7月～9月実績	1.1	25.0	26.9	0.0	21.4	60.0	42.8
	10月～12月予想	0.0	6.2	11.5	22.2	10.7	40.0	14.2
受注残	7月～9月実績	9.5	6.2	***	***	***	60.0	***
	10月～12月予想	4.8	6.2	***	***	***	40.0	***
施工高	7月～9月実績	60.0	***	***	***	***	60.0	***
	10月～12月予想	40.0	***	***	***	***	40.0	***
収益	7月～9月実績	1.1	25.0	30.7	11.1	25.0	60.0	28.5
	10月～12月予想	3.3	6.2	11.5	22.2	7.1	20.0	0.0
販売価格	7月～9月実績	9.9	6.2	15.3	0.0	14.2	40.0	0.0
	10月～12月予想	8.8	0.0	19.2	0.0	7.1	20.0	0.0
仕入価格	7月～9月実績	23.1	25.0	26.9	22.2	14.2	60.0	14.2
	10月～12月予想	16.5	18.7	23.0	11.1	7.1	40.0	14.2
在庫	7月～9月実績	0.0	6.2	0.0	22.2	***	20.0	28.5
	10月～12月予想	0.0	6.2	3.8	11.1	***	0.0	14.2
資金繰り	7月～9月実績	7.8	12.5	42.3	0.0	11.1	40.0	14.2
	10月～12月予想	7.8	12.5	23.0	11.1	7.4	20.0	14.2
残業時間	7月～9月実績	2.2	12.5	0.0	0.0	11.5	60.0	0.0
	10月～12月予想	1.1	12.5	0.0	11.1	8.0	40.0	0.0
人手状況	7月～9月実績	17.6	6.2	3.8	11.1	39.2	60.0	14.2
	10月～12月予想	21.1	0.0	15.3	11.1	33.3	80.0	14.2

大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	7月～9月実績	15.7	60.0	16.0	70.0	3.5	22.2	0.0
	10月～12月予想	2.4	40.0	8.0	10.0	0.0	11.1	0.0
売上	7月～9月実績	16.9	40.0	20.0	90.0	3.5	22.2	16.6
	10月～12月予想	12.0	40.0	0.0	30.0	21.4	0.0	16.6
受注残	7月～9月実績	7.1	40.0	***	***	***	33.3	***
	10月～12月予想	0.0	0.0	***	***	***	0.0	***
施工高	7月～9月実績	33.3	***	***	***	***	33.3	***
	10月～12月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収益	7月～9月実績	20.5	40.0	32.0	80.0	3.5	22.2	0.0
	10月～12月予想	3.6	40.0	8.0	0.0	10.7	11.1	16.6
販売価格	7月～9月実績	4.8	0.0	12.0	0.0	3.5	0.0	0.0
	10月～12月予想	2.4	0.0	4.0	20.0	0.0	0.0	16.6
仕入価格	7月～9月実績	16.9	0.0	20.0	50.0	10.7	22.2	16.6
	10月～12月予想	7.2	0.0	12.0	0.0	14.2	11.1	33.3
在庫	7月～9月実績	9.0	0.0	8.0	40.0	***	0.0	16.6
	10月～12月予想	9.1	20.0	0.0	30.0	***	11.1	33.3
資金繰り	7月～9月実績	14.5	60.0	12.0	50.0	7.1	11.1	0.0
	10月～12月予想	8.4	60.0	8.0	0.0	7.1	11.1	16.6
残業時間	7月～9月実績	3.6	20.0	0.0	50.0	3.5	11.1	16.6
	10月～12月予想	1.3	0.0	4.0	10.0	3.5	0.0	16.6
人手状況	7月～9月実績	18.1	20.0	8.0	10.0	28.5	33.3	0.0
	10月～12月予想	22.9	60.0	8.0	50.0	25.0	22.2	0.0

県北地区

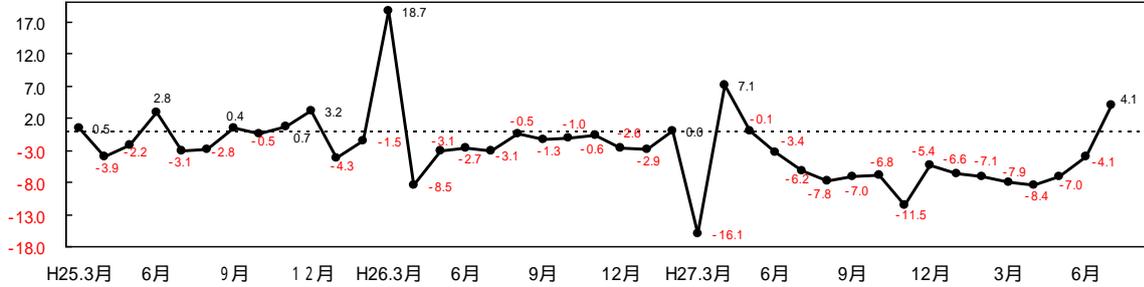
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	7月～9月実績	0.0	30.0	12.5	16.6	25.0	12.5	25.0
	10月～12月予想	0.0	10.0	12.5	16.6	50.0	12.5	0.0
売上	7月～9月実績	0.0	40.0	12.5	16.6	25.0	25.0	25.0
	10月～12月予想	2.5	10.0	25.0	16.6	25.0	25.0	0.0
受注残	7月～9月実績	5.6	30.0	***	***	***	25.0	***
	10月～12月予想	11.1	10.0	***	***	***	12.5	***
施工高	7月～9月実績	12.5	***	***	***	***	12.5	***
	10月～12月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収益	7月～9月実績	0.0	40.0	0.0	16.6	25.0	12.5	25.0
	10月～12月予想	10.0	10.0	25.0	16.6	50.0	0.0	0.0
販売価格	7月～9月実績	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	10月～12月予想	5.0	10.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
仕入価格	7月～9月実績	10.0	10.0	12.5	0.0	50.0	0.0	0.0
	10月～12月予想	7.5	10.0	12.5	16.6	50.0	0.0	0.0
在庫	7月～9月実績	5.6	10.0	0.0	33.3	***	0.0	25.0
	10月～12月予想	5.6	0.0	0.0	33.3	***	0.0	0.0
資金繰り	7月～9月実績	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	10月～12月予想	0.0	10.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
残業時間	7月～9月実績	0.0	20.0	12.5	16.6	25.0	12.5	0.0
	10月～12月予想	0.0	10.0	0.0	16.6	25.0	12.5	0.0
人手状況	7月～9月実績	20.0	10.0	12.5	16.6	0.0	50.0	25.0
	10月～12月予想	17.5	10.0	0.0	16.6	0.0	50.0	25.0

大型小売店販売額

平成28年7月の県内大型小売店販売額は104億円で、前年同月比4.1ポイント上昇となっています。品目別では、衣料品が前年同月比4.9ポイントの上昇、飲食料品が4.4ポイントの上昇、その他の商品が2.0ポイントの上昇となっています。

(%) 大型小売店販売額(前年同月比)

(店舗調整前：経済産業省)

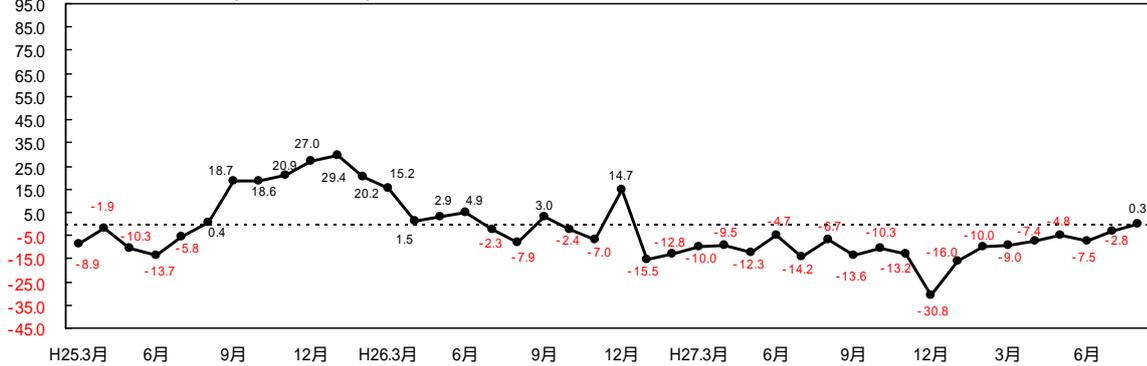


新車販売台数

8月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)は3,417台で前年同月を0.3%上回った。車種別では、普通乗用車が868台で前年同月比26.5%上昇し、小型乗用車が815台で前年同月比15.7%減少となっています。また、軽四輪車の合計は1,452台で前年比5.7%下回っています。

(%) 新車販売台数(前年同月比)

(日本自動車販売協会連合会大分県支部調)

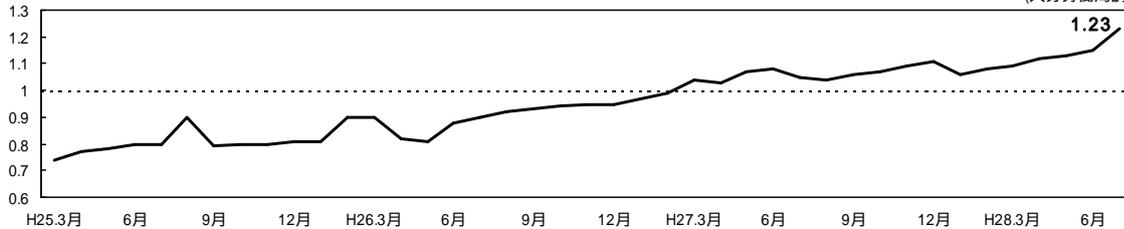


有効求人倍率

平成28年7月の県内有効求人倍率は1.23倍で、全国平均は1.37倍となりました。依然として県内全体での上昇基調は変わらず、地域別でも、大分管内1.24倍、別府管内1.02倍、中津管内1.03倍、日田管内1.08倍と上昇基調となっています。

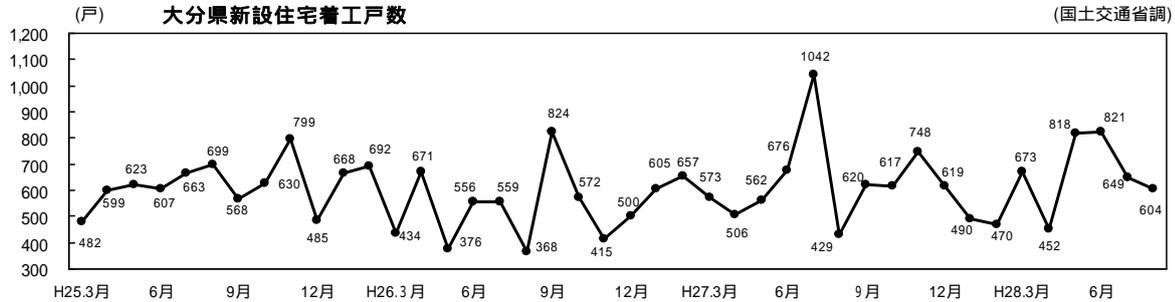
(倍) 有効求人倍率

(大分労働局調)



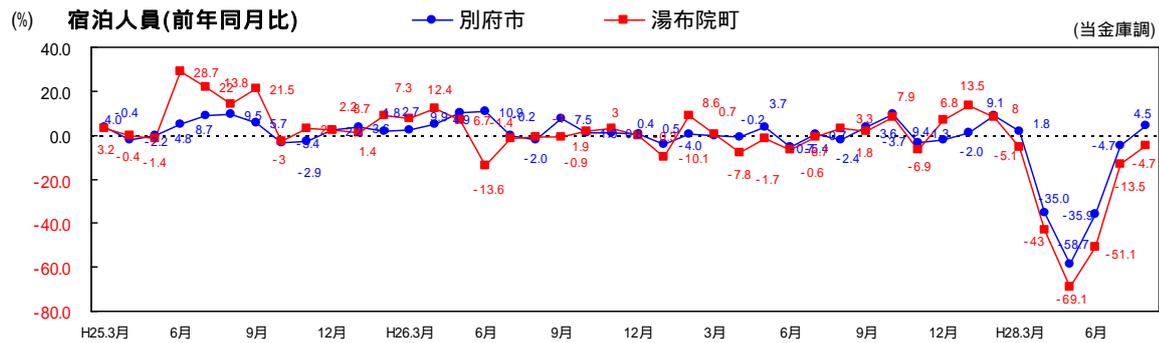
新設住宅着工戸数

平成28年8月の住宅着工戸数は604戸でした。8月の604戸のうち、持家は214戸、貸家は328戸、分譲住宅は31戸となっています。



観光動向

平成28年8月の前年同月比宿泊人数は、別府地区で4.5ポイント上昇、湯布院地区で4.7ポイントの下降となりました。熊本地震の発生以降大幅な減少が続いておりましたが、「九州ふっこう割」の効果もあり別府地区は対前年同月を上回り、湯布院地区も前年同月並みの水準まで回復してきました。



企業倒産状況

東京商工リサーチ大分支店の調査によると、平成28年7月の県内の企業倒産件数は8件で15億3百万円、8月は2件で2億2千2百万円となっています。

